



令和5年度 泉台小学校 学校経営方針



<昨年度の成果>

学
心
体
欠
改

学校教育目標

心豊かに たくましく生きぬく
実践力のある 子どもの育成
～ 自分の未来を、自分で切り拓く力を育む～

<昨年度の課題>

学
心
体
欠
改

目指す学校像

○新しい動向を捉え、子どものために生き生きと取り組む、ポジティブな学校
・職員一人一人の自己実現につながる場
・保護者、地域にとって信頼できる場
・子どもにとって登校が楽しい居場所

子どもと目指す「合い言葉」

あ あいさつをしよう
い 「いのち」を大切にしよう
う 美しい学校にしよう
え 笑顔でハグ！自分を磨こう
お お話をしっかり聞こう

目指す教師像

○個々のライフプランに沿って、目標を設定し、専門性・指導力の向上を目指す職員
・「チーム泉台」として、相互で支え合い、伸びていく職員（よりよい同僚性）
・一人一人の未来を支える力（**基礎学力、自主・自立、自律、関係作り**）などを育む

今年度テーマ
「当たり前が当たり前に行われる学校」

4つの重点目標と具体的な方策

1、**学**力・**体**力の向上

○授業の質の向上⇒「教える」から「学ぶ」への転換
・朝自習の有効な活用（**週3日共通メニュー**・2日は独自メニュー）
・家庭学習の工夫と共有（**デジタルドリル**の活用の工夫）
・「ひまわり学習塾」の活用（3年生）裁量型
・「授業を見る」機会の確保（**主題研・若年研**の工夫）
○運動場の改修に伴う「**カリキュラム**」の工夫
※ **ICT** の積極的な活用と、多様な指導（**専科・持合**）の工夫

2、豊かな**心**の育ち・**長**欠対応

○児童の「**自己肯定感**」を育み、**未来へつなぐ**学びの創造
・「道徳科」「特活」（学活・学校行事など）の充実
・たてわり、異学年や保育園、年長者との交流、キャリア教育
・見取りと価値付け、学年を越えた意図的な連携
・支持的、共感的な**温かい学級**づくり⇔**ルールの共有と徹底**
・職員の**人権意識の向上**と**人権教育**（部落問題学習を含む）
○保護者への積極的な「情報発信」と「啓発」

3、学校組織の充実と**改**善

○「チーム泉台」としての意識
・「**組織**」作りと「**意識**」づくり⇒ **分掌・教科等部会**
・管理職への「報告・連絡・相談」の徹底
・生徒指導と保護者対応は「さ・し・す・せ・そ」
・情報共有と事故防止の具体的取組（食物アレルギー等）
○ **専門機関との積極的な連携**
・保護者対応、ケース会議、各種機関（SSW・行政など）

4、教師力、学校力の向上（**横断的な課題**）

○教師の指導力向上
・「**若年研**」（泉ダイニング）の継承と充実
・「**主題研修**」の工夫と、「**人権教育**」との関係の**整理**
・客観的データの活用（見える化・評価・検証）
・各種調査の分析と活用（全職員による **PDCA サイクル**作り）
○ **業務改善の推進**⇒教職員の「心」と「時間」のゆとり
○ **教職員集団**がつながり合い学び合う

重点取組

○**アフターコロナを踏まえた「新しい学校教育」**
・「できること」にフォーカスした行事や学びの創造
・**ICT** の積極的な活用と、その手立てや工夫の共有
・一人一人が「**実感**」できる**業務改善**
・**人材育成**（新採教員・若年教員）
・関係機関との積極的な連携

「チーム泉台」の基盤

○信頼を大切に（「綱紀粛正」と「人権意識」）
・教育公務員としての「自覚」と「誇り」を大切に
・教師一人一人の「**人権意識**」を磨こう
○児童・保護者を大切に → 「傾聴」「寄り添い」
○ **自分を大切に** → キャリア形成の視点・働き方への意識
ワーク・ライフ・バランスの向上を目指して